



# 『越知のたから』 ～stage VI～

〈越知小学校 学校だより 2023年5月16日(火)〉NO.4



〈学校教育目標〉  
仁淀川のように清らかに  
横倉山のようにたくまし



## 感動をありがとう！！

## ～全身全霊で取り組んだリニューール大運動会～



5月15日(月)、雨天の為、順々延になった運動を青空の下、行うことができました。平日開催となり、保護者の皆様にはご都合がつきにくいご家庭もあったかと思えます。大変申し訳なく思えます。しかし、多くの方々のご参加をいただき、子どもたちは、これまでの練習の成果やそれ以上の粘り強さを発揮し、本当にすばらしい取組の姿を見せてくれました。

3年ぶりに行うことのできた綱引きでは、これまで負けが続いていた白組が粘りに粘りを見せ、真ん中の目印が、右へ左へと動き、子どもたちの必死の顔、「腰を下ろせー」と声をからす6年生の掛け声、応援する教員の姿、感動の対戦となりました。

マスクを外した子どもたちの輝く表情に、たくさんの感動をもらった1日になりました。

昭和、平成、令和と続いてきた運動会。その運動会も時代の流れとともに変化をしています。越知小学校では、児童主体の運動会をめざし、子ども達が自ら考え、判断して行動できる環境をできるだけ作りたいと取り組んでいます。その一つが、笛(ホイッスル)

の合図を減らすことです。入退場のアナウンスを聞き、自分たちの判断で出発します。気が付いた子どもが周りを見て声を掛け合います。進行も競技もスムーズに進み、まさに自分たちが主人公の運動会となりました。ブロック単位で、2年生が1年生に、4年生が3年生に、6年生が5年生に伝統をつなぎ、来年も「ニュー運動会」をめざしたいと思います。

たくさんの保護者の皆様、地域の皆様、応援や準備、片づけを本当にありがとうございました。また、YouTube 配信の視聴もありがとうございました。



やり切った南中ソーラン！アンコールに応えて！